

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2026年
9月1日発行
No.555

September

9

白 い ま ど

特集

“もしも”に備えます。 P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介
救急・集中治療科／救命救急センター P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 重症患者初期支援チーム P-6

9/9は
救急の日



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



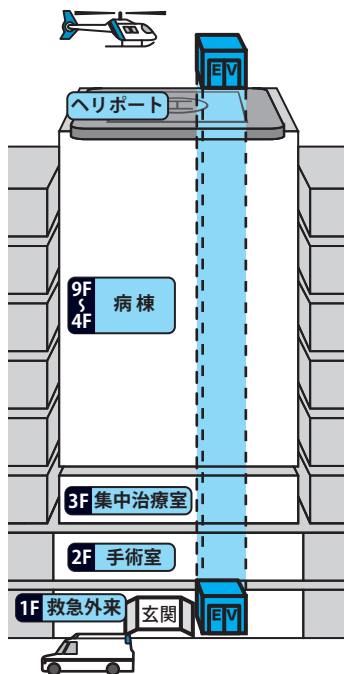
社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

“もしも”に 備えます。

救命救急センターは、重いけがや急病など命に関わる状態の患者さんに、24時間体制で高度な救急医療を提供する三次救急医療の拠点で、地域の方々の“もしも”に備える場所です。

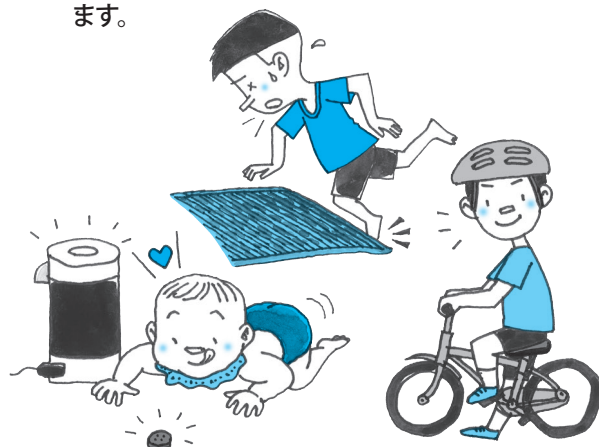
当院の救命救急センターの特長は、C棟1階の救急外来（病院正面玄関横）内でCTなどの検査も行えることや、救急外来から手術室・集中治療室（ICU）・血管造影室にダイレクトに移動できる構造になっていることと、医師・看護師・薬剤師・臨床工学技士など多様な専門スタッフが連携し合いチーム一丸となって高度な医療を、さまざまな状況の患者さんにご提供できることです。



日々、搬送される患者さんを診させていただいていますと、日常生活の中での小さな工夫がけがや病気の発生や重症化を防ぎ、元の生活に戻れる可能性を大きくすることに気づかされます。いくつか例をご紹介しますと、

例

- ✓ 家の中での転倒、骨折を防ぐために、床の段差をできる限りなくし、敷物は滑らないように固定しましょう。
- ✓ 誤飲による窒息のおそれのある小物や熱湯の入ったポットは、小さなお子さまの手が届かない場所へ遠ざけましょう。
- ✓ 交通事故を減らすには、まず、時間と心にゆとりを持つことです。歩行時は周囲の安全確認を怠らないこと。車は同乗者もシートベルトをすること、自転車のヘルメット着用も身を守ることに繋がります。



例

- ☑ 熱中症は、エアコンを適切に使う、こまめに水分をとるといった身近な対策で予防しやすくなります。
- ☑ 心筋梗塞などの心血管疾患や脳卒中は、食事・運動・睡眠などの生活習慣を整えることや、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの治療を日頃から継続することが、リスクを下げます。
- ☑ 心不全や慢性呼吸器疾患などの持病がある方は、定期的受診を欠かさず、決められた薬をまじめに続けることが、急変を防ぐ支えになります。



その他の日常生活の中にも、思わぬ救急受診につながる場面があります。私たちの救命救急センターは、皆さまの“もしも”のために、いつでも扉を開けて準備しています。同時に、地域の皆さまが大きな病気やけがをできる限り未然に防ぎ、健やかな日常を送られることを、心から願っています。

文責：救急・集中治療科 部長／救命救急センター長 土手 尚

インフォメーション



通院支援アプリ
「wellcne (ウェルコネ)」
運用スタート!

- ✓ 自動支払機に並ばず帰宅できる!
クレジットカードを登録することで、診療費が自動的に決済されます。診察終了後、自動支払機に並ばずすぐに帰宅できます。※一部ご利用できない場合もございます。
- ✓ スマホに呼び出し通知が届く!
順番が近づいたらお知らせがくるので、診察室から離れたところで待つことができます。

便利な機能が
いっぱい!!

全機能
無料



- ✓ 受診忘れ防止の通知が届く!
受診の予約がアプリに反映され、受診日の前日にプッシュ通知でお知らせします。
- ✓ お薬の受け取りもスムーズに!
事前にアプリから処方箋情報を送信することで、お薬の受け取りがスムーズになります。※お薬の受け取りには処方箋の原本が必要です。

はじめ方

- 1 アプリをインストール アプリはこちらから➡
- 2 病院選択と利用者登録
登録したい病院を選択し、利用者情報を登録してください。
- 3 診察券の登録
診察券番号を入力し、券面を撮影してください。
- 4 支払い方法の登録 (任意)
アプリ決済 (後払い会計) をご利用される場合は、クレジットカードを登録してください。



詳しくはホームページをご覧ください ➡



「SEIREIアプリ」も引き続きご利用ください。
ウェルコネと連携しています。



今月のことば

色：実りの秋

気候変動が各地の名産にダメージを与え、“静かな里の秋”も遠い昔の話に。大国のリーダーよ、ミサイルや爆弾でこれ以上緑の地球を壊さないで!

救急・集中治療科 救命救急センター

救急患者さん、重症患者さんへの
総合診療



救命救急センターは、年間7,000台前後の救急搬送と徒歩で受診される方を含めて1年に17,000人前後の救急患者さんの診療を行っています。

救急医は急性期医療に強いジェネラリスト（総合医）として、様々な病気やけがで救急外来を受診された患者さんの診察を行った上で、各診療科と協働してより専門的な治療につなげていきます。また、集中治療の専門家としてICU（集中治療室）や救命救急病棟の入院患者さんの治療も行っています。

当院の総合力を最大限に活かすために、看護師や医療スタッフ、患者支援センターなど他部門との連携を強化し、救急患者さんが抱える複雑な問題の解決をはかり、地域のセーフティネットとして質の高い救急医療を提供できるよう努めて参ります。

文責：救急・集中治療科 部長／救命救急センター長 土手 尚（写真前列中央）



重症患者 初期支援チーム

医療者と患者/家族の架け橋に



急に命に関わる大きな病気やけがで入院になり、ご本人やご家族は気持ちが動転し“どうしたらよいかわからない”という中で、医療者から治療方針の選択を迫られる場合があります。

私たち重症患者初期支援チームは、このような場合に患者・家族と医療スタッフの間に立ち、中立的立場から最良の治療法を選択できるように支援する専門職です。「説明が難しくてよく分からない」、「医師や看護師には聞きにくい」ことも、私たちが代弁し、患者さんと医療スタッフの橋渡し役をいたします。また、診療開始早期から心理的ケアも行います。

集中治療を必要とする患者さんとご家族を支えるスペシャリストとして、入院初期から寄り添い、最善な医療を受けていただけるように努めて参ります。



文責：看護部 クリティカルケア認定看護師 鈴木 美由紀（写真左）

さらに詳しい情報などを、YouTubeの“聖隷浜松病院チャンネル”で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松

検索



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

当院は紹介受診重点医療機関です。症状がある場合は、**まずかかりつけ医に受診・相談**をしてください。当院では診療の状況により、当日受診など受け入れできない場合があります。他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る**選定療養費として7,700円(税込)**を別途負担いただいています。紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。患者さんから予約する場合は、診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ **地域医療連絡室(JUNC)** ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ **外来受付センター** ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診(初診)をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、**紹介状は不要**です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ **産科外来(産科初診専用ダイヤル)** ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



Organization Accredited
by JCI Commission International



日本医療機能評価機構認定



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中央区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院